

2021年度（令和3年度）

事業計画書

目 次

2021年度の事業計画	1~3
Ⅰ 事業計画の基本	
Ⅱ 大学の基本方針	
Ⅲ 中学・高等学校の基本方針	
予算編成	4~5

2021年度の事業計画

I 事業計画の基本

学園は今後も建学の精神と伝統を継承して「十年先、二十年先に役立つ人作り」のため、常に将来を見据え時代を先取りした教育体制の構築に尽力しつつ、着実な発展を続けていくための教育研究環境の整備充実に一層の力を注いでいく。

II 大学の基本方針

大学創立20周年（平成7年）にあたり、学園創立以来の建学の精神と伝統を受け継ぎながら、男女共同参画、生涯学習、国際化社会、障がい者や環境にやさしい社会といった時代と社会の要請に応え、大学の理念を「違いを共に生きる」と定め、この理念を具体的に実現するため「地域に根ざし、世界に開く」「役立つものと変わらないもの」「たくましさやさしさを」の三つのテーマを掲げ、男女共学体制に移行した。

その後、この理念にそって、学部、研究科の設置、改組を進めるとともに、学生の学びの質を充実するために、常にカリキュラムを検討し、教育研究体制の改善充実に努めてきた。

また、地域社会に貢献し連携をさらに図るため諸機関の附設を行ってきたところである。

この基本方針の下に、2020年度策定した、「愛知淑徳大学ビジョン2020」、「中期計画2020年～2024年」及び学校教育法第109条第2項に規定する認証評価の結果を踏まえて、次のような事業に取り組んでいく。

(1) 120周年記念事業 長久手キャンパス整備計画

学校法人愛知淑徳学園が2024年度に学園創立120周年、大学創設50周年を迎えるにあたり、その周年記念事業の一環として、愛知淑徳大学長久手キャンパスの再整備をおこなう。

また、本学の健康系分野の教育体制とクリニックの充実を図り、地域社会との連携を強めていくことを目的として、学部・学科の改組及び学科（専攻）を新たに設置する計画に伴う関連施設等の整備計画を進めていく。

① 本体工事（2023年度完成予定）

- ・「健康栄養学部食マネジメント学科（仮称）」「健康栄養学研究科（仮称）」関連施設を新1号棟に設置する。
- ・「言語聴覚学専攻」、「視覚科学専攻」を13号棟へ移設し、「理学療法学専攻（仮称）」、「臨床検査学専攻（仮称）」を13号棟に設置する。
- ・現1号棟にある講義室、ゼミ室、研究室を新1号棟に移設する。

・クリニックの移設

2022年秋頃完了を目指し、クリニック関連施設（心理臨床相談室は現アースメック棟のまま）を13号棟へ移設し、医療系学部・学科との更なる連携を図る。併せて、メディカルフィットネスを13号棟へ設置する。

② 既設校舎改修など（2023年度完成予定）

- ・言語聴覚学専攻・視覚科学専攻現エリアの跡地（11号棟3階・4階）をゼミ室、講義室、実習室に改修する。
- ・学生部関連施設を3号棟1階に移設する。
- ・役員室、事務局、企画室を14号棟（現アースメック棟）に移設する。
- ・スクールバスと名鉄バスの発着場を同じ場所（現名鉄バス発着場）に統合する。

(2) ネットワークサーバおよび各種スイッチのリプレースを実施する

大学の長久手キャンパス、星が丘キャンパス、データセンターに設置されているネットワークサーバおよび各種スイッチの安定性や安全性を保つためリプレース作業を実施する。2年計画の2年目となるが、オンライン授業、インターネット利用の需要が急速に高まり利用が増えたため、ネットワーク機器や構成を1Gから10G対応とするよう実施内容の見直しをおこなう。

(3) 教育研究体制の充実

中期計画を踏まえ教育研究等環境の充実のため、オンライン入学手続きシステムの導入、救急救命学専攻で使用する実習用救急車の購入、新1号棟・13号棟建設及び既設校舎改修計画のための積み立て（5年目）、一般教室の操作卓のAV機器のリプレース、Adobe 包括契約学生オプションの追加、電話自動交換機（PBX）の更改工事及び移転、屋上屋根の防水改修工事、CAD ソフトウェアの更新、GHP 空調機の更新工事、エレベーター安全装置設置工事、防火シャッター危害防止装置の設置工事、淑友館敷地内土砂崩れ復旧工事のための事前土木調査を行う。

Ⅲ 中学・高等学校の基本方針

文科省が打ち出したGIGAスクール構想の目指すところは、子どもたちの個性に合わせた教育の充実である。それは、変化の激しい時代に合わせてICTを活用し、新しい教育へシフトしていくことを意味している。中高中期計画で提起された、学習に取り組む意欲を高め、自ら学習する習慣・態度を身につけさせるためにも、一人ひとりの個性が生かせる学習環境の整備は必須であり、2021年度は中学校2学年分のタブレット端末を整備する。

生徒にとって学習とともに大切なのは健全でたくましい心の成長であることは、中高中期計画にも述べられている通りであるが、中でも中学高校時代におけるクラブ活動や学校行事は、生徒の心身の成長にとって重要である。体育の授業だけでなく、クラブ活動や学校行事の場でもある中アリーナに空調設備を新設する。近年、夏季の高温傾向が続いているが、空調設備の設置により、構造上気温が高くなりやすい中アリーナの環境を改善することが可能となる。

中央棟B1階の電灯盤・動力盤は、竣工時（1991年）に設置後29年が経過しており、漏電による感電及び火災のおそれがあるため、更新工事を行う。

予算編成

I 資金収支予算書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位: 千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算	差 異
〔 収入の部 〕			
1. 学生生徒等納付金収入	11,166,260	11,433,997	△ 267,737
2. 手数料収入	185,802	213,247	△ 27,445
3. 寄付金収入	54,800	75,900	△ 21,100
4. 補助金収入	1,120,869	850,808	270,061
5. 資産売却収入	500,000	600,000	△ 100,000
6. 付随事業・収益事業収入	209,434	235,047	△ 25,613
7. 受取利息・配当金収入	40,821	44,132	△ 3,311
8. 雑収入	125,941	304,831	△ 178,890
9. 借入金等収入	0	0	0
10. 前受金収入	1,712,470	1,711,970	500
11. その他の収入	468,836	340,011	128,825
12. 資金収入調整勘定	△ 1,796,564	△ 1,881,729	85,165
13. 前年度繰越支払資金	25,813,323	26,767,285	△ 953,962
収入の部合計	39,601,992	40,695,499	△ 1,093,507
〔 支出の部 〕			
1. 人件費支出	5,970,033	6,071,683	△ 101,650
2. 教育研究経費支出	3,384,787	3,041,791	342,996
3. 管理経費支出	1,608,053	1,592,418	15,635
4. 借入金等利息支出	0	0	0
5. 借入金等返済支出	0	0	0
6. 施設関係支出	1,738,555	554,366	1,184,189
7. 設備関係支出	484,061	452,029	32,032
8. 資産運用支出	3,710,000	3,710,000	0
9. その他の支出	382,000	389,300	△ 7,300
10.〔 予備費 〕	100,000	100,000	0
11. 資金支出調整勘定	△ 173,000	△ 183,000	10,000
12. 翌年度繰越支払資金	22,397,503	24,966,912	△ 2,569,409
支出の部合計	39,601,992	40,695,499	△ 1,093,507

学生生徒から徴収する入学
金・授業料等が該当します。

主に入学検定料が該当します。

当年度の収入でないもの(期末未収
入金、前期末前受金)を控除する科
目です。

教育や研究のための支出が
該当します。

学校を運営するために管
理をしている部署の支出
が該当します。

土地、建物、構築物等固定資
産の取得を表す科目です。

機器備品、図書、ソフトウェア等
の取得を表す科目です。

当年度の支出でないもの(期末
未払金)を控除する科目です。

当年度の資金収支の収入と支出
の差額です。

表示額の端数調整…予算書の記載額を千円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

●資金収支予算書

当該会計年度の学校法人の教育研究活動やこれに付随する活動等に対応する全ての収入及び支出の内容、並びに支払資金(現金預金)の収入及び支出のてん末を表すものです。

II 事業活動収支予算書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位: 千円)

		科目	本年度予算額	前年度予算	差異
教育活動収支	事業活動収入の部	1. 学生生徒等納付金	11,166,260	11,433,997	△ 267,737
		2. 手数料	185,802	213,247	△ 27,445
		3. 寄付金	37,700	57,700	△ 20,000
		4. 経常費等補助金	1,107,269	834,008	273,261
		5. 付随事業収入	209,434	235,047	△ 25,613
		6. 雑収入	125,941	304,831	△ 178,890
		教育活動収入計 ①	12,832,406	13,078,830	△ 246,424
	事業活動支出の部	7. 人件費	5,996,643	5,999,838	△ 3,195
		8. 教育研究経費	4,598,245	4,395,295	202,950
		9. 管理経費	1,816,117	1,806,993	9,124
10. 徴収不能額等		0	0	0	
	教育活動支出計 ②	12,411,005	12,202,126	208,879	
	教育活動収支差額 ③(①-②)	421,401	876,704	△ 455,303	
教育活動外収支	事業活動収入の部	11. 受取利息・配当金	40,821	44,132	△ 3,311
		12. その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計 ④	40,821	44,132	△ 3,311
	事業活動支出の部	13. 借入金等利息	0	0	0
		14. その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計 ⑤	0	0	0	
	教育活動外収支差額 ⑥(④-⑤)	40,821	44,132	△ 3,311	
	15. 経常収支差額 ⑦(③+⑥)	462,222	920,836	△ 458,614	
特別収支	事業活動収入の部	16. 資産売却差額	220	240	△ 20
		17. その他の特別収入	37,700	41,000	△ 3,300
		特別収入計 ⑧	37,920	41,240	△ 3,320
	事業活動支出の部	18. 資産処分差額	44,865	30,169	14,696
		19. その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計 ⑨	44,865	30,169	14,696	
	特別収支差額 ⑩(⑧-⑨)	△ 6,945	11,071	△ 18,016	
	20. [予備費]	100,000	100,000	0	
	21. 基本金組入前当年度収支差額 ⑪(⑦+⑩-予備費)	355,277	831,907	△ 476,630	
	22. 基本金組入額合計 ⑫	△ 4,696,301	△ 3,836,226	△ 860,075	
	23. 当年度収支差額 ⑬(⑪+⑫)	△ 4,341,024	△ 3,004,319	△ 1,336,705	
	24. 前年度繰越収支差額 ⑭	588,859	2,498,215	△ 1,909,356	
	25. 基本金取崩額 ⑮	0	0	0	
	26. 翌年度繰越収支差額 ⑯(⑬+⑭+⑮)	△ 3,752,165	△ 506,104	△ 3,246,061	
(参考)					
	27. 事業活動収入計 ⑰(①+④+⑧)	12,911,147	13,164,202	△ 253,055	
	28. 事業活動支出計 ⑱(②+⑤+⑨+予備費)	12,555,870	12,332,295	223,575	

表示額の端数調整…予算書の記載額を千円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

●事業活動収支予算書

当該会計年度の事業活動ごと(教育活動、教育活動以外の経常的活動、前二者以外の活動)の収入及び支出の内容、並びに基本金組入れ後の当該年度のすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を表すものです

資金収支の寄付金収入から施設・設備に関連する寄付金を控除し、施設・設備以外の現物寄付を加算しています。また、施設・設備に関連する寄付金(現物寄付を含む)は特別収支のその他の特別収入に計上されています。

資金収支の補助金収入から施設・設備に関連する補助金を控除しています。また、施設・設備に関連する補助金は特別収支のその他の特別収入に計上されています。

資金収支の同科目に減価償却額が加算されています。

資金収支の同科目に減価償却額が加算されています。

学校法人が教育研究活動を円滑に遂行していくために必要となる資産を取得し、教育水準を低下させることなく継続的に保持するために組み入れる金額です。

2021年度 事業計画書

2021年3月 発行

学校法人 愛知淑徳学園

愛知淑徳大学事務局